

報道関係各位

2012年6月21日
さくらインターネット株式会社
(東証マザーズ：3778)

**さくらインターネット、「ASP・SaaS・クラウドアワード2012」を受賞
～石狩データセンターが「ベスト環境貢献賞」を獲得～**

インターネットデータセンター事業を運営するさくらインターネット株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:田中 邦裕)は、特定非営利活動法人ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム(略称:ASPIC)が主催する第6回「ASP・SaaS・クラウドアワード2012」のデータセンター部門において、「ベスト環境貢献賞」を受賞いたしました。

「ASP・SaaS・クラウドアワード2012」は、日本国内で優秀かつ社会に有益なASP・SaaS、クラウドサービス、データセンターを表彰し、これら関連業界の活性化、社会情報基盤の健全な育成、さらには日本経済の発展に寄与することを目的とするアワードです。本アワードは、ASP・SaaS 部門、データセンター部門、ユーザ部門の3部門構成となり、「石狩データセンター」がデータセンター部門の「ベスト環境貢献賞」を受賞いたしました。

石狩データセンターは、昨年11月に北海道石狩市に開所した郊外型大規模データセンターです。北海道の冷涼な気候を活用した外気冷房の採用により、従来型のデータセンターと比較して空調の消費電力を約9割削減し、PUE^{※1}1.1台^{※2}を達成しています。外気冷房の活用に加え、さらなるエネルギー効率の向上を目指し、従来の交流(AC)方式より最大で2割程度の電力を削減できるHVDC^{※3}給電システムの実証実験を進めております。このような取り組みが評価され、「ベスト環境貢献賞」を受賞いたしました。

当社は、石狩データセンターで世界最高水準の省エネ、低コスト、低環境負荷を実現し、日本のITコストを世界標準にすることを目指していきます。

・石狩データセンター外観写真

※1 Power Usage Effectiveness の略でデータセンターのエネルギー効率を示す指標の1つ。PUE値とは、データセンター全体の消費電力をIT機器の消費電力で割った値である。いくつかの算出方法があるが、当社ではもっとも一般的であるL1(UPS設備以降の消費電力をIT機器の消費電力とする方法)を採用している。

※2 PUE1.15(2012年3月27日のデータ)

※3 High Voltage Direct Current の略で高電圧の直流での給電方式を意味する。HVDC 12V方式は、300Vを超える高電圧直流を集中電源で12Vへと降圧した上でそのままサーバに給電する方式。

・第6回「ASP・SaaS・クラウドアワード2012」授賞式(2012年6月20日開催)

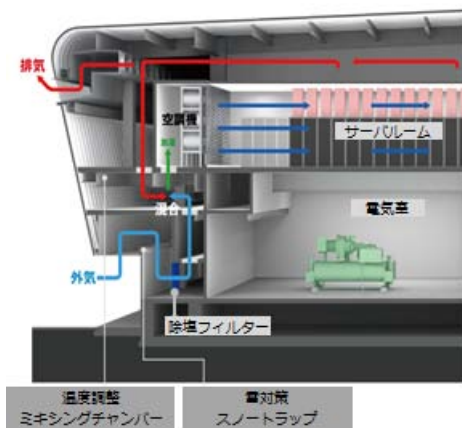


<参考資料>

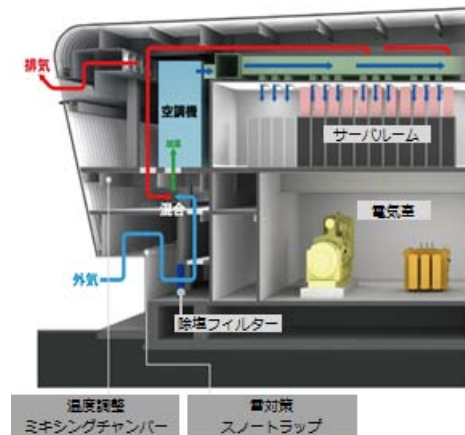
■石狩データセンターの外気冷房の仕組み

石狩データセンターでは、北海道の冷涼な気候を活用した外気冷房により、ほぼ通年でサーバールームの外気冷房が可能です。低温の外気とサーバからの排熱を混合し、最適な温湿度の冷却風をサーバールームに供給します。データセンター建屋の軒下から取り入れた外気は、フィルターを通り、空調機にて最適な温湿度に調整した後に、サーバールームに送り込みます。サーバールームの空調は、壁面から冷却風を供給する「壁吹出方式」と天井から冷却風を供給する「天井吹出方式」を採用しています。

・壁吹出方式



・天井吹出方式



■石狩データセンターの詳細

<http://ishikari.sakura.ad.jp/>

■特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウドコンソーシアムについて

<http://www.aspicjapan.org>

以上

■さくらインターネット株式会社

本社:大阪市中央区南本町1丁目8番14号

設立:1999年8月17日 従業員:180名

資本金:8億9,530万円 売上高:91億6,462万円(平成24年3月期)

■この報道資料の問い合わせ先

さくらインターネット株式会社 広報宣伝室

TEL:03-5332-7072 FAX:03-5332-7080 E-mail:press-ml@sakura.ad.jp